

意見書

ぼけっとランド明石町 保育園長 様

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名 「 ※ 疾病名欄へ○印表記 」

平成 年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

平成 年 月 日

医療機関 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_ 印又はサイン \_\_\_\_\_

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間を配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能となる状態となつてからの登園であるようご配慮ください。

保育園登園停止の疾病名

疾病名	登園停止解除の基準
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで、治療薬（タミフル等）を服薬していないこと
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
風しん	発しんが消失するまで
水痘（みずぼうそう）	全ての発しんが痂皮化するまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで
流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失するまで
腸管出血性大腸菌感染症	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
結核	病状により医師において感染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	
急性出血性結膜炎	
コレラ	
細菌性赤痢	
腸チフス	
バラチフス	

※エボラ出血熱、ジフテリア等の第一種感染症については、従前どおり感染症法に基づき対応します。

登園届（保護者記入）

ぽけっとランド明石町保育園長 様

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名「 \_\_\_\_\_ 」と診断され  
 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 医療機関名「 \_\_\_\_\_ 」において  
 病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印又はサイン \_\_\_\_\_

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。なお、保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。登園のめやすは、全身状態が良好であることが基準になります。

医師の診断を受け、保護者が記入する登園届の疾病名

疾病名	登園のめやす
溶連菌感染症	抗菌薬内服後、24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと
急性胃腸炎（嘔吐又は下痢をともなうもの）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、24時間その症状が消失していること、かつ、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと